

氏名	畔上 光代	部署	看護学科	職名	助教
研究分野					
学位	修士(看護学)				
学歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科卒業、2018年順天堂大学大学院医療看護学研究科博士前期課程修了				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教				
所属学会(役職)	日本老年看護学会、日本看護科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本保健医療福祉連携教育学会(IPE推進委員)				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	該当なし				
(3) 学会発表					
1	退院支援看護師と病棟看護師と訪問看護師の協力的な在宅療養移行支援	共著	第38回日本看護科学学会学術集会、愛媛県松山市	○畔上光代、伊藤隆子	2018.12.15-16
2	The effect and challenge of visiting nurse training program for already graduates	共著	The 5th China Japan Korea Nursing Conference、Tokyo	○Hiroe Hayashi,Misao Mishio,Etsuko Nakajima,Fumiko Katakura,Mitsuyo Yakeda,Miyuki Seki,Mitsuyo Azegami,Natsuko	2018.9.16-18
3	地域における認知症高齢者の長期療養を支えるIPWに向けた研修の効果ー介護支援専門員へのIPWコンピテンシー自己評価尺度を用いた評価ー	共著	第11回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、茨城県	○畔上光代、鶴岡浩樹、木戸宜子、水間夏子、辻玲子、丸山優、田中敦子、菊地悦子、國澤尚子、大塚真理子	2018.8.11
4	「認知症高齢者の長期療養をIPWで支えるリーダー研修会」の効果(第1報)ー研修直後の参加者の感想からー	共著	第11回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、茨城県	○丸山優、國澤尚子、畔上光代、水間夏子、辻玲子、田中敦子、菊地悦子、木戸宜子、鶴岡浩樹、大塚真理子	2018.8.11
5	「認知症高齢者の長期療養をIPWで支えるリーダー研修会」の効果(第2報)ー専門職連携に対する1年後の自己評価の変化ー	共著	第11回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、茨城県	○國澤尚子、丸山優、畔上光代、水間夏子、辻玲子、田中敦子、菊地悦子、木戸宜子、鶴岡浩樹、大塚真理子	2018.8.11
6	認知症高齢者の急性期治療時の支援を目指した多職種合同研修の成果	共著	第19回日本認知症ケア学会大会、新潟県新潟市	○丸山優、田中敦子、須賀夏子、國澤尚子、畔上光代、辻玲子、菊地悦子、木戸宜子、鶴岡浩樹、大塚真理子	2018.6.16-17
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(若手研究B)	『時々入院、ほぼ在宅』を担う病院と地域の看護職が有する能力の探究、研究代表者			2016.4~2019.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究B)	認知症高齢者と家族の質の高い継続的な暮らしを目指した研究の社会実装と評価、研究協力者			2018.4~2022.3

3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	老年看護学Ⅲ	2019.1	グループワークにおいてファシリテーションを行った。	
(2) 演習				
1	老年看護学Ⅱ	2018.4～8	高齢者のリハビリテーションと看護の講義や、高齢者看護における看護技術演習を行った。演習では実習で受け持つ患者を想定した事例を用いた。	
(3) 実習				
1	老年看護学実習Ⅰ	2018.4～6	2ヶ所の実習地を担当し、実習指導者との調整や学生の学びの意図づけを意識して指導した。	
2	老年看護学実習Ⅱ	2018.10～12	4クール計23名の学生の実習指導を担当した。実習指導者と連携して指導を行った。	
3	総合実習	2018.7～8	新規実習施設で4名の学生の実習指導を担当した。各学生の学習課題が達成できるように指導した。	
4	IPW実習	2018.10	新しい施設ファシリテーターと学習目標の共有や目標達成のための調整を行い、学生の学習環境を整えた。	
(4) 論文指導				
1	卒業研究	2018.4～2019.1	4年次生2名の卒業研究の指導を行った。	
(5) その他				
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	埼玉県立大学WEB講座		第13回 認知症高齢者の家族の介護負担軽減のために「認知症の症状と接し方」	2019.3
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1	埼玉県立大学創立20周年記念事業実行委員会広報部会員			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			